# 令和元年東日本台風関連　7水系緊急治水対策プロジェクト

【令和2年度版】

〇令和元年東日本台風により、甚大な被害が発生した7水系において、国、都県、市区町村が連携し、今後概ね5～10年で実施するハード・ソフト一体となった「緊急治水対策プロジェクト」を進めています。

〇令和2年度は、決壊箇所の本格的な災害復旧や、河道掘削等の改良復旧を進めていきます。

## 全体：７水系

**■河川における対策**

**約5,424億円（国：4,302億円、県：1,122億円）**

災害復旧　約1,509億円（国：　683億円、県：　826億円）

改良復旧　約3,915億円（国：3,619億円、県：　296億円）

※県の改良復旧事業等の新規事業採択により事業費が追加されました。

※四捨五入の関係で合計値が合わない場合がある。

### 信濃川水系緊急治水対策プロジェクト　約1,768億円

■ハード対策
・河道掘削、遊水地、堤防整備

■ソフト対策
・田んぼダムなどの雨水貯留機能確保
・マイ・タイムライン策定推進　等

### 入間川流域緊急治水対策プロジェクト　約338億円

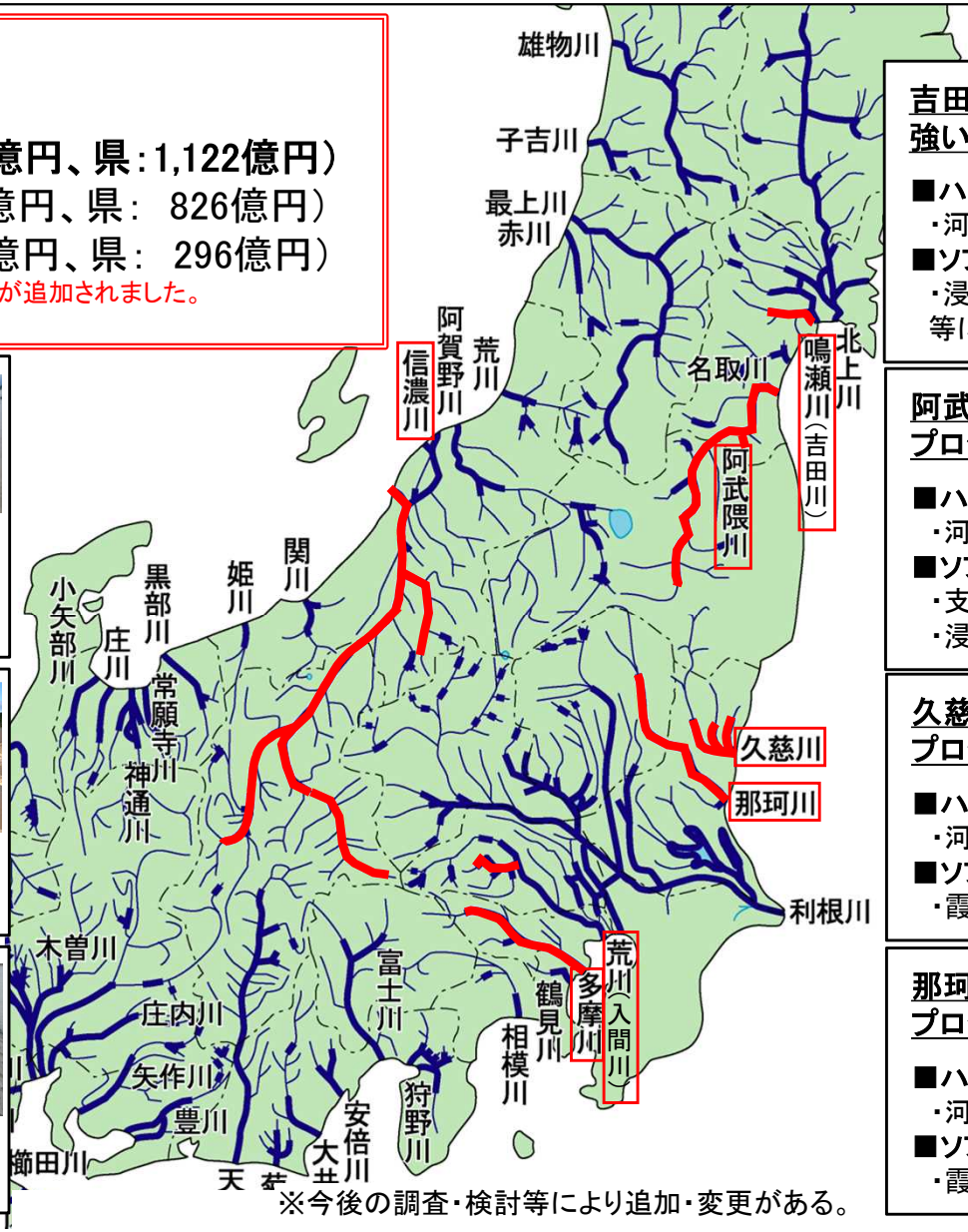
■ハード対策
・河道掘削、遊水地、堤防整備

■ソフト対策
・高台整備、広域避難計画の策定　等

### 多摩川緊急治水対策プロジェクト　約191億円

■ハード対策
・河道掘削、堰改築、堤防整備

■ソフト対策
・下水道樋管等のゲート自動化・遠隔操作化　等




※今後の調査・検討等により追加・変更がある。

### 吉田川・新たな水害に強いまちづくりプロジェクト　約271億円

■ハード対策
・河道掘削、堤防整備

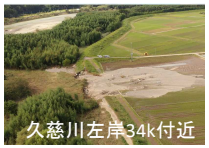
■ソフト対策
・浸水想定地域からの移転・建替え等に対する支援　等

### 阿武隈川緊急治水対策プロジェクト　約1,840億円

■ハード対策
・河道掘削、遊水地、堤防整備

■ソフト対策
・支川に危機管理型水位計及びカメラの設置
・浸水リスクを考慮した立地適正化計画展開　等

### 久慈川緊急治水対策プロジェクト　約350億円




■ハード対策
・河道掘削、堤防整備

■ソフト対策
・霞堤等の保全・有効活用　等

### 那珂川緊急治水対策プロジェクト　約665億円

■ハード対策
・河道掘削、遊水地、堤防整備

■ソフト対策
・霞堤等の保全・有効活用　等